

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	03	部名	市民生活部	部長名	隈 正章
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地域コミュニティ活性化基本方針」に基づき、地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを推進していきます。基本方針の柱である「地域会議」の取り組みを支援していきます。未設置の地区については、設置に向けた取り組みを進めていきます。 自治会やまちづくり協議会が自主的に取り組むコミュニティ活動やその拠点となる施設に対する支援を進めていきます。 「市民公益活動支援指針」に基づく6つの推進施策を積極的に推進し、市民が主体的に取り組む市民公益活動の活性化を図っていきます。また、大学や市民活動団体などの多様な主体と協働し、指針の検証や改定を行います。 <p>●重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災訓練や防災講座等を通じて市民の防災意識を高め、自主防災組織の設置を自治会に働きかけます。併せて、防災リーダーや防災ボランティアなどの人材育成を推進します。また、防災力の向上を図るため、地域防災計画に基づく防災関連設備及び非常用備蓄品の計画的な整備に取り組みます。 災害時における要支援者に対する支援方を整備していくとともに、支援体制の強化を図ります。 「交通安全計画」に基づき、市民の交通安全意識を向上させるなど総合的な交通安全対策に取り組みます。 防犯計画に基づき、自主防犯活動への支援や情報提供等を行うなど犯罪防止に取り組みます。また、犯罪防止と検挙率向上のため、自治会及び事業所等が設置する防犯カメラの支援を行います。 特に子どもや高齢者を交通事故や犯罪から守るため、警察やボランティア団体等と連携した取り組みを行います。 空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みます。 <p>●重点プロジェクト以外として</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合窓口では「歩かせない・待たせない・迷わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上を図るとともに、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理します。 「マイナンバーカード交付円滑化計画」に基づき、マイナンバーカードの交付を推進します。 				<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ活性化基本方針の柱となる地域会議の取り組みを支援し、地域コミュニティの活性化に向けた取り組みを推進した。 自治会やまちづくり協議会が自主的に取り組むコミュニティ活動、また拠点施設の支援を行った。 市民公益活動支援指針に基づく6つの推進施策を積極的に推進し、市民が主体的に取り組む市民公益活動の活性化を図った。また、大学や市民活動団体などの多様な主体と協働し、指針の評価検証を行い改訂した。 	
				部の運営方針に対する部全体の総合評価	
				<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの事務事業が当初の計画より、変更や縮小、中止となった事業もあった。その中で、感染対策を行った上で、滞りなく進めることができた事業もあった。</p> <p>◎重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」では、地域会議を各地域において感染対策を行った上で実施し、一定の成果を得ることができた。また、市民公益活動支援指針は、関係団体の協力を得て、新たな指針として策定した。</p> <p>◎重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」では、新型コロナウイルス感染症の影響で、総合防災訓練は中止となったが、防災、防犯、交通の各方面において感染対策を行いながら取り組んだ。また、空家等対策は、効果的かつ効率的な空家対策に取り組んだ。</p> <p>◎重点プロジェクト以外として「歩かせない、待たせない、迷わせない」では、感染症対策を行いながら、窓口における市民サービスの向上を図り、住民基本台帳及び戸籍簿等の適正な管理を行った。</p>	



課コード	02	課名	市民活動支援課	課長名	小池 博幸
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●「地域コミュニティ活性化基本方針」を推進するため、活性化の柱である地域会議の支援と設置にむけた取り組みを進めるとともに、地域活動に関する情報発信を行っていきます。また、地域会議にしっかりと対応できるよう庁内体制についても検討し、体制整備を図っていきます。</p> <p>●平成27年度に見直した市民公益活動支援指針に基づき市民活動の活性化を推進していきます。特に市民活動ステーションの充実を図ります。</p> <p>また、中央学院大学、あびこ市民活動ステーション、あびこ市民活動ネットワーク、社会福祉協議会など多様な主体と連携をとり、市民公益活動支援指針の見直しを行います。</p> <p>●公募補助金や市民と市民団体との交流機会の提供など、市民活動への支援を行っていきます。</p> <p>●退職した市民の経験や技術をまちづくりに活かせるよう、市民団体との交流機会を設けていきます。</p> <p>●地域住民の交流を促進するため、自治会への助成金や集会所の整備に対する補助など、身近な地域活動への支援を行います。また、まちづくり協議会が行う地域づくりに寄与する事業を支援するとともに、近隣センターの適正な維持管理を図っていきます。</p>				<p>●地域コミュニティ活性化基本方針を推進するため、各地区で取り組む地域会議を支援した。</p> <p>●中央学院大学、あびこ市民活動ステーション、あびこ市民活動ネットワーク、社会福祉協議会などと連携し市民公益活動支援指針を改訂した。</p> <p>●公募補助金や市民と市民団体との交流機会の提供など、市民活動への支援を行った。また、退職した市民の経験や技術をまちづくりに活かせるよう、市民団体との交流機会を設けた。</p> <p>●地域住民の交流を促進するため、自治会への助成金や集会所の整備に対する補助など、身近な地域活動への支援を行った。また、まちづくり協議会が行う地域づくりに寄与する事業を支援するとともに、近隣センターを適正に維持管理した。</p>	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ活性化基本方針を推進するに当たり、引き続き市民にPRして行くことが必要です。 市民と市民活動団体との交流機会の提供に当たり、指定管理者や市民活動団体との連携は不可欠であり、関わり方や役割分担など工夫していくことが必要です。 					



4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <p>部の運営方針に対応した課の目標のとおり取り組みを進めることができた。課の目標を達成のために取り組み事務事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により達成率が低い事務事業があった。</p>	<p>(部長)</p> <p>課の目標の取り組みどおりすすめられ、部の運営方針のうち、重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」に貢献した。</p>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
1 市民公益活動の担い手を増やすための取組	重2	41101	担い手対策事業を通して活動を始めた人の人数	人	5	20	5	25	現状
2 公募補助金制度の運用	重2	41201	一定期間交付後、引き続いて再申請しない団体数	団体	1	3	1	33.33	現状
3 市民公益活動補償制度の運用	重2	41201	補償割合(補償件数(支払い件数)/申請件数×100)	%	100	100	100	100	現状
4 市民活動ステーションの管理	重2	41101	市民活動ステーションの年間利用件数	件	2,709	7,000	2,709	38.7	現状
5 まちづくり協議会への近隣センター施設運営業務委託	重無	41302	まちづくり協議会主催事業実施率	%	100	100	46.6	46.6	現状
6 市民プラザの施設運営	重無	41302	有料室稼働率	%	49	71	49	69.01	現状
7 市民・近隣センター等施設維持管理	重無	41302	有料室稼働率	%	49	50	36	72	現状
8 自治会活動助成事業	重2	41301	全世帯のうち自治会加入世帯の割合	%	71	72	71	98.61	現状
9 自治会集会所整備事業等補助金の交付	重2	41301	補助金申請の交付率	%	100	100	100	100	現状
10 地域コミュニティ活性化の推進	重2	82001	地域会議の設置数	地域	5	6	5	83.33	現状

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	市民公益活動に関する情報発信	重2	41101	市民、市民活動団体に対して情報を発信した件数	件	150	70	129	184.29	現状
12	市民公益活動支援指針の進行管理	重2	41201	施策の実施率（実施された施策数／施策数）	%	100	100	0	0	その他

部の運営方針・課の目標設定書(令和2年度)

部コード	03	部名	市民生活部	部長名	隈 正章
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<p>●重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域コミュニティ活性化基本方針」に基づき、地域コミュニティの活性に向けた取り組みを推進していきます。基本方針の柱である「地域会議」の取り組みを支援していきます。未設置の地区については、設置に向けた取り組みを進めていきます。 ・自治会やまちづくり協議会が自主的に取り組むコミュニティ活動やその拠点となる施設に対する支援を進めていきます。 ・「市民公益活動支援指針」に基づく6つの推進施策を積極的に推進し、市民が主体的に取り組む市民公益活動の活性化を図っていきます。また、大学や市民活動団体などの多様な主体と協働し、指針の検証や改定を行います。 <p>●重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練や防災講座等を通じて市民の防災意識を高め、自主防災組織の設置を自治会に働きかけます。併せて、防災リーダーや防災ボランティアなどの人材育成を推進します。また、防災力の向上を図るため、地域防災計画に基づく防災関連設備及び非常用備蓄品の計画的な整備に取り組みます。 ・災害時における要支援者に対する支援方を整備していくとともに、支援体制の強化を図ります。 ・「交通安全計画」に基づき、市民の交通安全意識を向上させるなど総合的な交通安全対策に取り組みます。 ・防犯計画に基づき、自主防犯活動への支援や情報提供等を行うなど犯罪防止に取り組みます。また、犯罪防止と検挙率向上のため、自治会及び事業所等が設置する防犯カメラの支援を行います。 ・特に子どもや高齢者を交通事故や犯罪から守るため、警察やボランティア団体等と連携した取り組みを行います。 ・空家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていない空家等の対策に取り組みます。 <p>●重点プロジェクト以外として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合窓口では「歩かせない・待たせない・迷わせない」を目標に、来庁者へのサービス向上を図るとともに、戸籍簿及び住民基本台帳等を適正に維持管理します。 ・「マイナンバーカード交付円滑化計画」に基づき、マイナンバーカードの交付を推進します。 				<p>総合防災訓練は、10月に我孫子第1小学校での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症が全国的にまん延している中で、市内外から多数の関係機関・人を集めて実施することは困難と判断し、中止とさせていただきます。毎年、小学校3校で実施していた避難所運営訓練についても密になる状態が避けられないことから、中止としました。代替として市職員により、感染症対策を取り入れた風水害時の避難所開設・受付・運営訓練を我孫子第1小学校で実施しました。</p> <p>交通防犯対策は、警察署と連携して小中学校等で行う交通安全教室を実施しました。また、警察署、防犯協議会、ボランティア団体等と連携し、交通安全や防犯に関する講和や誘拐防止教室を行い、意識の向上を図りました。</p> <p>空家対策については、空家等対策計画等に基づき、適切な管理に関する対策や調査等を行いました。特定空家について、対応を重ね1棟増やし、8棟としました。</p>	
部の運営方針に対する部全体の総合評価				<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの事務事業が当初の計画より、変更や縮小、中止となった事業もあった。その中で、感染対策を行った上で、滞りなく進めることができた事業もあった。</p> <p>◎重点プロジェクト「我孫子の資源をいかし、豊かな地域を創り出す活力あるまちづくり」では、地域会議を各地域において感染対策を行った上で実施し、一定の成果を得ることができた。また、市民公益活動支援指針は、関係団体の協力を得て、新たな指針として策定した。</p> <p>◎重点プロジェクト「みんなが安全にくらせるまちづくり」では、新型コロナウイルス感染症の影響で、総合防災訓練は中止となったが、防災、防犯、交通の各方面において感染対策を行いながら取り組んだ。また、空家等対策は、効果的かつ効率的な空家対策に取り組んだ。</p> <p>◎重点プロジェクト以外として「歩かせない、待たせない、迷わせない」では、感染症対策を行いながら、窓口における市民サービスの向上を図り、住民基本台帳及び戸籍簿等の適正な管理を行った。</p>	

課コード	04	課名	市民安全課	課長名	住安 巖
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等が行う防災訓練への助成や備蓄品の提供を通して、自主防災組織の活動を支援し、自助、共助への意識向上を図ります。 ・総合防災訓練など各種訓練の実施により、関係機関との連携強化と防災に対する啓発活動を行います。 ・「避難所開設・運営マニュアル」に基づく避難所運営訓練を実施し、避難所となる学校と地域における連携強化を図り、防災力を高めます。 ・防災設備や備蓄品等災害時の応急対応に関する整備を行います。 ・「避難行動要支援者避難支援計画」に基づく、「避難行動要支援者名簿」の自治会等への提供に取り組みます。 ・市民への情報発信として、防災・防犯や交通事故等の情報提供をホームページやメール配信サービス等で行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全は、第10次交通安全計画に基づき道路交通安全対策に取り組むとともに、特に子どもや高齢者への交通安全啓発活動を強化し、交通安全推進隊や子ども見守り隊等のボランティアを支援します。 ・犯罪のない安全で安心なまちを実現するため、警察、自治会、防犯協議会等関係団体と連携を強化し、地域防犯力向上に努めます。 ・自治会及び事業所等が行う防犯カメラ設置について支援を行い、犯罪抑止効果の向上や犯罪に対する不安軽減に努めます。 ・空家対策として、特別措置法に基づく措置を適切に講ずると共に、所有者等へ自主改善に向けた誘導を行います。 				<ul style="list-style-type: none"> ・設立から25年経過して条件を満たした自主防災組織3組織へ、資器材助成の再交付を行いました。 ・自治会等が行う防災訓練への助成及び備蓄品の提供を行いました。 ・小中学校等での交通安全教室や誘拐防止教室、交通安全・防犯に関する講和、防犯パトロールについて、警察署、防犯協議会、ボランティア団体等と連携を図りました。 ・空家対策については、空家等対策計画や関係法令に基づき、適切な管理を促すとともに、自治会等からの情報提供について、調査や状況に応じて応急処置を行いました。 	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<p>防災対策では、近年の異常気象から台風や集中豪雨が多数発生し、記録的な大雪にも見舞われている。東日本大震災後、液状化被害を受けた布佐地区のように、災害対策も丁寧に行わなくてはならないことから、効果的な活動を行うにあたって人員の確保が必要である。現状は、建設部、消防と連携して最小限度での対応をしているが、災害対策が長期化したり、頻繁に被害を受けることがあると職員の疲弊が心配である。</p>					

4. 原因分析・改善策	
<p>(課長)</p> <p>防災対策については、地域防災計画に基づき体制の充実を図っていきます。</p> <p>交通安全・防犯対策については、交通安全教室の実施、交通事故多発箇所及び危険箇所の現地診断、防犯パトロール、防犯講話等の実施について、警察署、防犯協会等の関係機関との連携の充実をしていきます。</p> <p>空家対策については、我孫子市空家等対策計画に基づき、適切な管理を促す等の対応を行います。</p>	<p>(部長)</p> <p>防災対策については、自助・共助が重要になります。自治会・自主防災組織等への支援等を通して、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の防災意識を啓発をしていきます。公助については、災害対応のための庁内体制及び関係機関との連携の強化を推進していきます。</p> <p>交通・防犯対策については、関係機関との連携強化を推進し、安全対策の充実を図ります。</p> <p>空家対策については、空家等対策の推進に関する特別措置法及び我孫子市空家等対策計画に基づき、適切に対応を行っていく必要があります。</p>

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率(%)	評 価
1 交通安全普及啓発活動の推進	重3	63501	交通安全教室及び交通安全大会など啓発事業の開催回数	回	18	52	18	34.62	現状
2 自主防災組織育成事業	重3	70101	自主防災組織数	組織	134	136	134	98.53	現状
3 国民保護計画の推進	重3	70401	適宜に会議を実施する。	回	1	1	1	100	現状
4 災害予防・初動対策事業	重3	70101	安否確認・参集メールへ登録の徹底	%	97	100	97	97	現状
5 防災訓練の実施	重3	70101	訓練参加人数	人	93	1,000	93	9.3	現状
6 防災情報伝達システムの管理運用	重無	70102	機器点検実施回数	回	2	2	2	100	現状
7 防災用施設及び非常用備蓄品整備事業	重無	70102	備蓄食糧数	食	139,000	120,000	139,000	115.83	現状
8 我孫子市防犯協議会推進事業	重3	70301	年5回の市内一斉防犯パトロールの参加人数	人	1,482	2,300	1,482	64.43	現状
9 自主防犯活動の支援	重3	70301	犯罪発生件数	件	590	800	580	72.5	現状
10 空家対策事業	重無	70302	空家等の改善数	件	100	50	52	104	現状